

付録B. メッセージ

ここでは、APWの操作中表示されるエラー・コードとその意味（メッセージ）およびその対処の仕方について説明しています。なお、文中に示されている重大度の数値が高くなる程重大なエラーになります。

注：メッセージ中のDRAW*は、DRAWコマンドやDRAWLCコマンドのような、DRAWではじまるAPWのすべての罫線コマンドを示します。

APW2101 書式ファイル&1がライブラリー&2に作成された。

書式ファイル&1が物理ファイルとしてライブラリー&2に作成されました。この物理ファイルに書式を入れることができます。

重大度: 00

変数	形式
&1 書式ファイル名	*CHAR 10
&2 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2102 書式&1が書式ファイル&3/&2に作成された。

書式&1が物理ファイルメンバーとして物理ファイル&3/&2に作成されました。

重大度: 00

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2103 書式&1が書式ファイル&3/&2より削除された。

物理ファイルメンバー&1が物理ファイル&3/&2より削除されました。

重大度: 00

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2104 書式&1がライブラリー&2より削除された。

物理ファイル&1がライブラリー&2より削除されました。この書式ファイルには書式を入れることはできません。

重大度: 00

変数	形式
&1 書式ファイル名	*CHAR 10
&2 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2105 書式合成が終了した。

書式合成が終了しました。

重大度: 00

APW2106 書式ファイル&3/&2の書式&1が変更された。

物理ファイル&3/&2の物理ファイルメンバー&1が変更されました。

重大度: 00

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10

APW2119 重大なエラーのため、書式は置き換わらなかった。

原因: 書式記述原始メンバーに重大なエラーがあったために書式が作成されず、置き換わりませんでした。

回復: 書式記述原始メンバーを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

APW2120 書式が作成されなかった。

原因: 書式記述原始メンバーに重大なエラーがあったために書式が作成されませんでした。

回復: 書式記述原始メンバーを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

APW2121 書式記述にエラーがあった。

原因: 書式作成コマンド(CRTAPW)が書式記述原始メンバーにエラーを発見しました。エラーの詳細な内容はソースリストに出ています。

回復: 書式記述原始メンバーを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

APW2141 書式幅が正しくない。

原因: 書式幅が用紙幅を超えています。

回復: 書式幅を変更してください。

重大度: 30

APW2142 書式記述原始メンバーが使用できない。

原因: SRCFILEパラメーターで指定されたファイルが原始ファイルではありません。またはレコード長が500を超えています。

回復: SRCFILEパラメーターの指定を変更してください。または原始ファイルのレコード長を変更してください。

重大度: 30

APW2143 書式記述原始メンバー&1がファイル&3/&2に見つからない。

原因: 書式記述原始メンバー&1が原始物理ファイル&3/&2に存在しません。

回復: 原始メンバー名または原始物理ファイル名を変更し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式記述原始メンバー名	*CHAR 10
&2 書式記述原始ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2144 書式記述原始ファイル&1がライブラリー-&2に見つからない

原因: 原始物理ファイル&1がライブラリー-&2に存在しません。

回復: 原始ファイル名またはライブラリー名を変更し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式記述原始ファイル名	*CHAR 10
&2 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2145 書式記述原始ライブラリー-&1が見つからない。

原因: 書式記述原始ライブラリー-&1が存在しません。

回復: 書式記述原始ライブラリー名を変更し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2146 書式&1が書式ファイル&3/&2に見つからない。

原因: 書式&1が&3/&2に存在しません。

回復: 書式名または書式ファイル名を変更し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2147 書式ファイル&1がライブラリー-&2に見つからない。

原因: 物理ファイル&1がライブラリー-&2に存在しません。

回復: 書式ファイル名または書式ライブラリー名を変更し、ふたたび操作を実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式ファイル名	*CHAR 10
&2 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2148 書式ライブラリー-&1が見つからない。

原因: ライブラリー-&1が存在しません。

回復: ライブラリー名を変更し、ふたたび操作を実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2149 書式&1が書式ファイル&3/&2にすでに存在しています。

原因: すでに存在している書式&1と同じ名前の書式を、REPLACEパラメーター*NOで作成しようとしたか、あるいは、APWによって作成された書式ではない物理ファイルメンバー&1が存在しています。

回復: 書式名を変更するか、REPLACEパラメーターに*YESを指定して、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2150 書式またはスプール・ファイルのどちらも指定されていない。

原因: 書式合成コマンドで書式名、スプール・ファイル名の両方が*NONEに指定されています。

回復: 書式またはスプール・ファイルのどちらかを指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

APW2151 書式ファイル&1がライブラリー&2に作成できなかった。

原因: 書式ファイルを生成している時にエラーが発生しました。

回復: 前のメッセージを参照してください。これらのメッセージからエラーを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式ファイル名	*CHAR 10
&2 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2152 書式&1が書式ファイル&3/&2に作成できなかった。

原因: 物理ファイル&3/&2にメンバー&1を追加している時にエラーが発生しました。

回復: 前のメッセージを参照してください。これらのメッセージからエラーを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2153 書式ファイル&1がライブラリー&2より削除できなかった。

原因: 物理ファイル&1をライブラリー&2より削除している時にエラーが発生しました。

回復: 前のメッセージを参照してください。これらのメッセージからエラーを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式ファイル名	*CHAR 10
&2 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2154 書式&1が書式ファイル&3/&2より削除できなかった。

原因: メンバー&1を物理ファイル&3/&2より削除している時にエラーが発生しました。

回復: 前のメッセージを参照してください。これらのメッセージからエラーを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2155 印刷開始ページが正しくない。

原因: 印刷開始ページがスプール・ファイルに含まれているページを超えて指定されました。

回復: 印刷開始ページを変更するか、またはスプール・ファイルを変更し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

APW2156 書式ファイル&3/&2の書式&1は変更されなかった。

: 書式&1は変更の必要がありませんでした。

重大度: 00

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3 ライブラリー名	*CHAR 10

APW2157 ユーザー・データの書式幅が正しくない。

原因: ユーザー・データの書式幅が244を超えています。

回復: ユーザー・データの書式幅を244以下にしてください。

重大度: 30

APW2158 書式ファイル&2/&1は物理ファイルではない。

原因: 書式ファイルに指定された、ライブラリー&2内のファイル&1は物理ファイルではありませんが、書式ファイルは物理ファイルでなければなりません。

回復: ライブラリー名かファイル名を変更し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式ファイル名	*CHAR 10
&2 書式ライブラリー名	*CHAR 10

APW2161 書式ファイルのレコード長が正しくない。

原因: 書式ファイルとして指定されたファイルのレコード長が128ではありません。

回復: 正しいファイルを指定し、コマンドを実行してください。

重大度: 30

APW2201 DEVTYPEとSPOOLパラメーターが矛盾している。

原因: DEVTYPEパラメーターに*PAGESが指定されたとき、SPOOLパラメーターは、*YESでなければなりません。

回復: SPOOLパラメーターを*YESに変更するか、DEVTYPEパラメーターを*SCSに変更して、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

APW2301 CPI(18)のとき、IGCCPI(*CPI)は指定できない。

原因: CPIパラメーターに18を指定したとき、IGCCPIパラメーターに、*CPIは指定できません。

回復: IGCCPIかCPIパラメーターを他の値に変更して、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 30

APW2302 FORMWIDTHの値が大きすぎる。

原因: 指定したCPIの値に対して、FORMWIDTHが大きすぎます。CPIとそれぞれのFORMWIDTHの最大値は次の通りです。

10:	最大値は136.
12:	最大値は163.
13.4:	最大値は181.
15:	最大値は204.
18:	最大値は244.

回復: 書式幅がその最大値より小さいか同じになるように、FORMWIDTHパラメーターの値を小さくするか、CPIパラメーターの値を変更して、コマンドを実行してください。

重大度: 30

APW3001 書式合成時にエラーを検出した。

原因: 書式合成コマンド(MRGAPW)でエラーを検出しました。

回復: 前のメッセージを参照してください。これらのメッセージから書式またはユーザー・データを訂正してください。

重大度: 00

APW3003 ページ&1のユーザー・データが書式長を超えていた。

原因: ユーザー・データの行番号が書式長を超えています。

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3004 ページ&1で書式の固定文字とユーザー・データの重複があった。

原因: 書式の固定文字とユーザー・データの重複がありました。

回復: 書式またはユーザー・データを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3005 ページ&1で同一行に3度以上印刷データがあった。

原因: ユーザー・データが正しくありません。

回復: ユーザー・データを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3006 ページ&1の書式変更コマンドが正しくない。

原因: 書式変更コマンドが正しくありません。

回復: ユーザー・データを訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3007 ページ&1で記号の大きさが書式長または書式幅を超えた。

回復: ユーザー・データまたは書式の記号指定を訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3008 ページ&1で重複する記号が指定された。

原因: 記号の印刷位置が重なるものがありました。

回復: ユーザー・データまたは書式の記号指定を訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3009 ページ&1で記号の総文字数が最大値を超えた。

原因: ある行の記号の横幅の総和が127を超えました。

回復: ユーザー・データまたは書式の記号指定を訂正し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3010 ページ&1で実際のページ長が書式長を超えた。

原因: 書式で指定した書式長を超える印刷データが存在しました。

回復: LPIまたは印刷行数を変更し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 00

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3201 印刷機能指定データ(ADDAPW)が解析できない。

原因: 印刷機能指定データ(ADDAPW)が正しく記述されていません。

回復: ジョブ・ログの前にリストされたメッセージを参照し、ADDAPWデータを正しく記述してください。

重大度: 40

APW3202 LPIデータの解析ができない。

原因: LPIデータが正しく記述されていません。

回復: LPIデータのコマンドを正しく記述してください。

重大度: 20

APW3203 DRAW*/AMIKAKEデータが解析できない。

原因: DRAW/DRAWC/DRAWL/DRAWLC/DRAWR/DRAWRC/AMIKAKEデータが正しく記述されていません。

回復: DRAW/DRAWC/DRAWL/DRAWLC/DRAWR/DRAWRC/AMIKAKEデータを正しく記述してください。

重大度: 20

APW3204 書式の長さを超えて固定文字が入力された。

原因: 固定文字の印刷行番号が適切ではありません。

回復: 書式の長さを適切にしてください。または、固定文字の印刷行番号を適切にしてください。

重大度: 20

APW3205 同一行に重複して固定文字が入力された。

原因: 同一行への固定文字の入力が2度以上行われました。

回復: 同一行への固定文字の入力は1箇所のみに行ってください。

重大度: 20

APW3206 印刷機能指定データの桁の範囲が正しくない。

原因: 印刷機能指定データ中で指定した開始桁位置・桁幅が正しくありません。あるいは桁の範囲が有効桁幅を超えています。有効桁幅とは次のとおりです。

1) ADDAPWのSYMBOLパラメーターの場合は、書式幅です。

2) CRTAPWのPOSCTLパラメーターが*AUTOの場合は、書式幅です。

3) 上記の1)以外で、POSCTLパラメーターが*USERの場合は、書式幅の2倍です。

回復: 開始桁位置と桁幅で指定する桁の範囲が有効桁幅を超えたり、負など無効な値にならないよう指定してください。

重大度: 20

APW3207 MAGNIFYの値が正しくない。

原因: MAGNIFYの値は1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8のいずれかでなければなりません。

回復: MAGNIFYの値を正しく記述してください。

重大度: 20

APW3208 CPIの値が正しくない。

原因: CPIの値は10, 12, 13, 4, 15, 18のいずれかでなければなりません。

回復: CPIの値を正しく記述してください。

重大度: 20

APW3209 IGCCPIの値が正しくない。

原因: IGCCPIの値は5, 6, 6.7, 7.5のいずれかでなければなりません。

回復: IGCCPIの値を正しく記述してください。

重大度: 20

APW3210 LPIの値が正しくない。

原因: LPIの値は4, 6, 7, 5, 8のいずれかでなければなりません。

回復: LPIの値を正しく記述してください。

重大度: 20

APW3211 DRAW*/AMIKAKEデータの線種/網種が正しくない。

原因: DRAW/DRAWC/DRAWL/DRAWLCの線種は1, 2, 3, 4, 5, 6, DRAWR/DRAWRCの線種は1, 2のいずれかでなければなりません。AMIKAKEの網種は0から14の間でなければなりません。

回復: DRAW*/AMIKAKEの線種/網種を正しく記述してください。

重大度: 20

APW3212 DRAWC/DRAWLCの行番号として1行目は指定できない。

原因: DRAWC/DRAWLCで指定された行番号は1より大きくなければならない。

回復: 行番号を正しく指定してください。

重大度: 20

APW3213 DRAW*/AMIKAKEデータの始点・終点が正しくない。

原因: 始点・終点として、数字以外の文字が記述されています。または、行・桁の組のデータとなっておりません。あるいは、隣どうしの始点・終点が互いに垂直または水平に位置していない行・桁の組が、2組より多く指定されました。

回復: 始点・終点を正しく記述してください。

重大度: 20

APW3214 DRAWR/DRAWRCデータの半径が正しくない。

原因: DRAWR/DRAWRCデータの半径の値が、0から999の間でない。

回復: 半径を正しく指定してください。

重大度: 20

APW3215 行番号が正しくない。

原因: 印刷機能指定データ(ADDAPW, LPI)で更新または指定された行番号や行範囲が書式の長さを超えたり、開始行・終了行の大小が適切ではありません。

回復: 印刷機能指定データの行指定を適切にしてください。または、書式の長さを適切にしてください。

重大度: 20

APW3216 1行に対する印刷機能の指定が20個を超えた。

原因: ADDAPWによる印刷機能の指定が同一行に20個を超えて行われました。

回復: 同一行による印刷機能の指定を20個以内としてください。

重大度: 20

APW3217 同一行に異なるLPIの値を指定した。

原因: すでにLPIの値を指定した行に、前と異なるLPIの値が指定されました。

回復: LPIの指定を1行に対し1個以内としてください。

重大度: 20

APW3218 同一行に同じLPIの値を指定した。

原因: すでにLPIの値を指定した行に、前と同じLPIの値が指定されました。

回復: LPIの指定を1行に対し1個以内としてください。

重大度: 00

APW3219 同一桁に異なるCPIまたはIGCCPIの値を指定した。

原因: すでにCPI/IGCCPIの値を指定した行の桁範囲と重なる範囲に、前と異なる値が指定されました。

回復: CPI/IGCCPIの指定を1行の各桁に対し1個以内としてください。

重大度: 20

APW3220 すでに同一の印刷機能が指定されている。

原因: すでに印刷機能を指定した行の桁範囲と重なる範囲に、同じ印刷機能が前と同じ値あるいは値なしで指定されました。

回復: 重なる範囲に指定された同じ印刷機能を削除してください。

重大度: 00

APW3221 印刷機能の重ね合せの指定が正しくない。

回復: 重ね合せられている印刷機能を正しく指定してください。

重大度: 20

APW3223 固定文字が有効桁幅を超えて入力された。

原因: 固定文字の入力できる桁は、自動カラムアライメントを行う (CRTAPWコマンドの POSCTLパラメーターに*AUTOを指定する) 場合は書式幅、自動カラムアライメントを行わない (*USERを指定する) 場合は書式幅の2倍です。

回復: 書式幅または書式記述原始ステートメントを変更してください。

重大度: 10

APW3224 同一行に記号指定を重ねて行った。

原因: すでに記号指定を行った行に対し、再び記号指定が行われました。

回復: 記号指定を1行に対し1個以内としてください。

重大度: 20

APW3225 DRAW*/AMIKAKEの行・桁指定が正しくない。

原因: 始点または終点が、書式長または書式幅の範囲外です。

回復: 範囲内の値に変更してください。

重大度: 20

APW3226 ある行における罫線の本数が制限を超えた。

原因: 横線の総和がある行で30本を超えるか、またはある行を横切る縦線の総和が60本を超えて指定されました。

回復: 制限以内となるよう指定し直してください。

重大度: 20

APW3227 同一桁に違うMAGNIFYの指定がある。

原因: すでにMAGNIFYの値を指定した行の桁範囲と重なるところに、前と異なる拡大係数が指定されました。

回復: 桁範囲が重ならないように指定し直してください。

重大度: 20

APW3228 同一桁に違うFONTの指定がある。

原因: すでにFONTの値を指定した行の桁範囲と重なるところに、前と異なるフォント・スタイルが指定されました。

回復: 桁範囲が重ならないように指定し直してください。

重大度: 20

APW3229 範囲内で印刷機能や値が矛盾している。

原因: 1つあるいは複数の行の同じ桁範囲に異なる値を持った同じ印刷機能あるいは矛盾する印刷機能が指定されました。

回復: 指定を変更してください。

重大度: 10

APW3230 原始ステートメントに多数のエラーがある。

原因: 原始ステートメントに256個以上のエラーがあります。

回復: 原始ステートメントのエラーを訂正してください。

重大度: 40

APW3231 ページ&1で、同じ行にDRAWC/DRAWLCの線と印刷するデータがある。

原因: ページ&1で、DRAWC/DRAWLCによる横線と印刷するデータ(他の印刷機能,固定情報,ユーザー・データ等)が、同じ行に見つかりました。あるいは、DRAWC/DRAWLCによる縦線の始点または終点と印刷するデータが同じ行に見つかりました。

回復: 印刷するデータと同じ行に罫線がないようにDRAWC/DRAWLCを指定するか、印刷するデータを他の行に移してください。

重大度: 20

変数	形式
&1 ページ番号	*BIN 4

APW3241 始点と終点と同じ行または桁にない。

原因: DRAWL/DRAWLCが複数繰り返す線として、縦または横の直線が指定されていません。

回復: 始点・終点を訂正してください。

重大度: 20

APW3242 行番号と間隔の値によって指定された線位置は書式の範囲を越えた。

原因: DRAWL/DRAWLCに書式幅を越える縦線、あるいは書式長を越える横線が指定された。

回復: 書式の範囲を越えないように、線数を減らすか間隔を狭めて指定してください。

重大度: 20

APW3243 行番号の値が正しくない。

原因: 行番号に正の整数が指定されていません。

回復: 正しい値に訂正してください。

重大度: 20

APW3244 余分に指定された間隔の値は無視された。

原因: 間隔の値の個数が線数より多く指定されています。

回復: 間隔の値の個数を減らしてください。

重大度: 00

APW3245 間隔の値が正しくない。

原因: 間隔に正の整数が指定されていません。

回復: 正しい値に訂正してください。

重大度: 20

APW3251 印刷位置制御が*AUTOのときPOS指定は許されない。

原因: 印刷位置制御(POSCTL)に*AUTOを指定したにもかかわらず、ADDAPWでPOSの指定をおこないません。

回復: POS指定を削除するか、*USERを印刷位置制御に指定してください。

重大度: 30

APW3252 POSで指定された印刷位置が最大幅を超えた。

原因: POSで指定された印刷位置がページのCPIと書式幅で決定される印刷可能最大幅を超えました。

回復: 印刷位置が最大幅を超えないようにPOS指定をしてください。

重大度: 30

APW3253 POS指定のCPIの値が正しくない。

原因: CPIの値は10, 12, 13.4, 15, 18, *PAGEまたは、無指定でなければなりません。

回復: CPIの値を正しく記述してください。

重大度: 30

APW3254 同一桁に複数のPOS指定をおこなった。

原因: すでに印刷位置を指定した桁に、再び印刷位置が指定されました。

回復: POSの指定を1行の各桁に対し1個以内としてください。

重大度: 20

APW3302 LINEパラメーターの指定が正しくない。

原因: LINEパラメーターのステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のいずれかのステートメントを指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号)

ADDAPW LINE(開始行番号)

重大度: 40

APW3305 BARCODEパラメーターの指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーターのステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントを指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

BARCODE((開始桁番号 桁幅 バー・コード・タイプ))

重大度: 40

APW3306 BARCODEパラメーター***BARNRW**の指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーター***BARNRW**のステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントをBARCODEの中で指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

(***BARNRW** バー・狭幅)

重大度: 40

APW3307 BARCODEパラメーター***SPCNRW**の指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーター***SPCNRW**のステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントをBARCODEの中で指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

(***SPCNRW** スペース・狭幅)

重大度: 40

APW3308 BARCODEパラメーター***BARWDE**の指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーター***BARWDE**のステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントをBARCODEの中で指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

(***BARWDE** バー・広幅)

重大度: 40

APW3309 BARCODEパラメーター***SPCWDE**の指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーター***SPCWDE**のステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントをBARCODEの中で指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

(***SPCWDE** スペース・広幅)

重大度: 40

APW3310 BARCODEパラメーター***CHRGAP**の指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーター***CHRGAP**のステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントをBARCODEの中で指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

(***CHRGAP** 文字間空白)

重大度: 40

APW3311 BARCODEパラメーター*HEIGHTの指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーター*HEIGHTのステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントをBARCODEの中で指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

(*HEIGHT バーの高さ)

重大度: 40

APW3312 BARCODEパラメーター*FONTの指定が正しくない。

原因: BARCODEパラメーター*FONTのステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントをBARCODEの中で指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

(*FONT HRIフォント)

重大度: 40

APW3313 BARCODEパラメーターが解析できない。

原因: BARCODEパラメーターのステートメントが正しく記述されていません。

回復: 次のステートメントを指定し、ふたたびコマンドを実行してください。

BARCODE((開始桁番号 桁幅 バー・コード・タイプ))

重大度: 40

APW3314 重複したBARCODE項目が見つかった。

原因: 一つのバー・コードに対して重複したBARCODE項目が見つかりました。

回復: 重複したBARCODE項目を削除し、ふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 20

APW3315 BARCODEパラメーターの中に21個以上のバー・コードが見つかった。

原因: BARCODEパラメーターの中にバー・コードが21個以上記述されています。BARCODEパラメーターの中に指定できるバー・コードの最大数は20個です。

回復: バー・コードの数が20個以内になるようにBARCODEパラメーターのバー・コードの数を少なくしてふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 20

APW3321 BARCODEパラメーターの中のバー・コード・タイプが正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中のバー・コード・タイプ項目の値が正しくありません。

回復: 次のいずれかの正しいバー・コード・タイプ項目の値を指定してください。

- 1) CODE 3 OF 9
- 8) JAN短縮 (EAN-8)
- 9) JAN標準 (EAN-13)
- 10) INDUSTRY 2 OF 5
- 12) INTERLEAVED 2 OF 5
- 13) NW-7

重大度: 20

APW3322 BARCODEパラメーターの中の桁幅が正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中の桁幅項目の値が正しくありません。

回復: 桁幅項目の値はバー・コード・データの長さに等しくなければなりません。有効なバー・コード・データの長さは指定されたバー・コード・タイプによって異なります。次のいずれかの正しい桁幅項目の値を指定してください。

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1) CODE 3 OF 9 | :桁幅項目の値は100以内です。 |
| 8) JAN短縮(EAN-8) | :桁幅項目の値は7です。 |
| 9) JAN標準(EAN-13) | :桁幅項目の値は12です。 |
| 10) INDUSTRY 2 OF 5 | :桁幅項目の値は100以内です。 |
| 12) INTERLEAVED 2 OF 5 | :桁幅項目の値は100以内です。 |
| 13) NW-7 | :桁幅項目の値は100以内です。 |

重大度: 20

APW3323 BARCODEパラメーターの中のチェック・ディジットが正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中のチェック・ディジット項目の値が正しくありません。

回復: 有効なチェック・ディジットは指定されたバー・コード・タイプによって異なります。次のいずれかの正しいチェック・ディジット項目の値を指定してください。

- | | |
|------------------------|-----------|
| 1) CODE 3 OF 9 | :1または2です。 |
| 8) JAN短縮(EAN-8) | :0です。 |
| 9) JAN標準(EAN-13) | :0です。 |
| 10) INDUSTRY 2 OF 5 | :1または2です。 |
| 12) INTERLEAVED 2 OF 5 | :1または2です。 |
| 13) NW-7 | :1または2です。 |

重大度: 20

APW3324 BARCODEパラメーターの中のバー・狭幅が正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中で*BARNRWに対して指定されたバー・狭幅項目の値が正しくありません。

回復: 有効なバー・狭幅項目の値の範囲は指定された単位項目によって異なります。有効な値の範囲は次の通りです。

項目の値の単位として、センチメートルが使われる時の有効な値の範囲は0.001から57.797です。

項目の値の単位として、インチが使われる時の有効な値の範囲は0.001から22.755です。次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

BARCODEパラメーターの中の*BARNRWに対して指定されたバー・狭幅項目の値を変更してください。

BARCODEパラメーターの中の単位項目を*CMに変更してください。

重大度: 20

APW3325 BARCODEパラメーターの中のバー・広幅が正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中で*BARWDEに対して指定されたバー・広幅項目の値が正しくないか、バー・狭幅項目の値よりも小さい値が指定されました。

回復: 有効なバー・広幅項目の値の範囲は指定された単位項目によって異なります。有効な値の範囲は次の通りです。

項目の値の単位として、センチメートルが使われる時の有効な値の範囲は0.001から115.597です。項目の値の単位として、インチが使われる時の有効な値の範囲は0.001から45.511です。次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

BARCODEパラメーターの中の*BARWDEに対して指定されたバー・広幅項目の値をバー・狭幅項目の値よりも大きくなるように変更してください。

BARCODEパラメーターの中の*BARNRWに対して指定されたバー・狭幅項目の値をバー・広幅項目の値よりも小さくなるように変更してください。

BARCODEパラメーターの中の単位項目を*CMに変更してください。

重大度: 20

APW3326 BARCODEパラメーターの中のスペース・狭幅が正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中で*SPCNRWに対して指定されたスペース・狭幅項目の値が正しくありません。

回復: 有効なスペース・狭幅項目の値の範囲は指定された単位項目によって異なります。有効な値の範囲は次の通りです。

項目の値の単位として、センチメートルが使われる時の有効な値の範囲は0.001から57.797です。項目の値の単位として、インチが使われる時の有効な値の範囲は0.001から22.755です。次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

BARCODEパラメーターの中の*SPCNRWに対して指定されたスペース・狭幅項目の値を変更してください。

BARCODEパラメーターの中の単位項目を*CMに変更してください。

重大度: 20

APW3327 BARCODEパラメーターの中のスペース・広幅が正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中で*SPCWDEに対して指定されたスペース・広幅項目の値が正しくないか、スペース・狭幅項目の値よりも小さい値が指定されました。

回復: 有効なスペース・広幅項目の値の範囲は指定された単位項目によって異なります。有効な値の範囲は次の通りです。

項目の値の単位として、センチメートルが使われる時の有効な値の範囲は0.001から115.597です。項目の値の単位として、インチが使われる時の有効な値の範囲は0.001から45.511です。次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

BARCODEパラメーターの中の*SPCWDEに対して指定されたスペース・広幅項目の値をスペース・狭幅項目の値よりも大きくなるように変更してください。

BARCODEパラメーターの中の*SPCNRWに対して指定されたスペース・狭幅項目の値をスペース・広幅項目の値よりも小さくなるように変更してください。

BARCODEパラメーターの中の単位項目を*CMに変更してください。

重大度: 20

APW3328 BARCODEパラメーターの中の文字間空白が正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中で*CHRGAPに対して指定された文字間空白項目の値が正しくありません。

回復: 有効な文字間空白項目の値の範囲は指定された単位項目によって異なります。有効な値の範囲は次の通りです。

項目の値の単位として、センチメートルが使われる時の有効な値の範囲は0.001から115.597です。項目の値の単位として、インチが使われる時の有効な値の範囲は0.001から45.511です。次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

BARCODEパラメーターの中の*CHRGAPに対して指定された文字間空白項目の値を変更してください。

BARCODEパラメーターの中の単位項目を*CMに変更してください。

重大度: 20

APW3329 BARCODEパラメーターの中のバーの高さが正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中で*HEIGHTに対して指定されたバーの高さ項目の値が正しくないか、書式長を超えています。

回復: 有効なバーの高さ項目の値の範囲は指定された単位項目によって異なります。有効な値の範囲は次の通りです。

項目の値の単位として、センチメートルが使われる時の有効な値の範囲は0.001から115.597です。項目の値の単位として、インチが使われる時の有効な値の範囲は0.001から45.511です。次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

BARCODEパラメーターの中の*HEIGHTに対して指定されたバーの高さ項目の値を書式長より小さくなるように変更してください。

CRTAPWコマンドの中でFORMLENパラメーターの値をバーの高さ項目の値より大きくするように変更してください。

BARCODEパラメーターの中の単位項目を*CMに変更してください。

重大度: 20

APW3330 BARCODEパラメーターの中のHRIフォントが正しくない。

原因: BARCODEパラメーターの中のHRIフォント項目の値が正しくありません。

回復: 次のいずれかの正しいHRIフォント項目の値を指定してください。

- 0) 明朝体12CPI
- 1) 明朝体10CPI
- 2) 明朝体高速モード
- 3) ゴシック
- 4) サンプルOCR-B
- 5) 縦書き1バイト文字
- 6) コデンス印刷(18CPI)
- 7) クーリエ
- 8) エリート

重大度: 20

APW3331 同一桁でバー・コードが重複している。

原因: 同一行の同一桁で2つ以上のバー・コードが重複しています。同一桁で重複することはできません。

回復: 次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

重複したバー・コードの置かれている行を変更してください。

重複したバー・コードの置かれている桁を変更してください。

重複したバー・コードの桁幅を変更してください。

重大度: 20

APW3332 バー・コードと記号が重複している。

原因: 同一行の同一桁でバー・コードと記号が重複しています。バー・コードは記号と同一桁で重複することはできません。

回復: 次のいずれかの変更を行いふたたびコマンドを実行してください。

重複したバー・コードの置かれている行を変更してください。

重複したバー・コードの置かれている桁を変更してください。

重複したバー・コードの桁幅を変更してください。

重複した記号の置かれている行を変更してください。

重複した記号の置かれている桁を変更してください。

重複した記号の桁幅を変更してください。

重大度: 20

APW3333 同一行に21個以上のバー・コードが見つかった。

原因: 同一行に21個以上のバー・コードが記述されています。同一行に指定できるバー・コードの最大数は20個です。

回復: バー・コードの数が20個以内になるように同一行のバー・コードの数を少なくしてふたたびコマンドを実行してください。

重大度: 20

APW4101 書式表が印刷された。

原因: 印刷操作が正常に完了しました。

重大度: 00

APW4102 書式ファイル&3/&2の書式&1はエラーのため変更されなかった。

原因: エラーが起こったため、変更操作は完了しませんでした。

回復: ジョブ・ログ中の前のメッセージを参照してください。これらのメッセージからエラーを修正し、ふたたび操作を行ってください。

重大度: 30

変数	形式
&1 書式名	*CHAR 10
&2 書式ファイル名	*CHAR 10
&3ライブラリー名	*CHAR 10